

# 枚方市民会館大ホールに、さよなら、ありがとう!

3月27日、旧枚方市民会館大ホール前で「あっぱれ50周年!市民会館大ホールありがとう祭」が開催された。同施設は令和3年度に50周年を迎えたが、2018年の大阪北部地震、2020年からのコロナ禍で使用中止になったまま、2022年3月末で閉館した。

このイベントを主催したのは、スターダスト河内(2002年結成の枚方市の盆踊りチーム)で、今まで大ホールに出演した縁のある人や団体に声をかけて全員集合した。当日は1972年の枚方市制25周年記念事業の際、大ホールで公開収録されたNHK「ふるさとの歌まつり」の当時の番組演目を再現。「枚方音頭」や「河内音頭(交野節)」、枚方市



盆踊りで最後はあっぱれ!

テーマソング「この街が好き盆踊りver.」など、枚方に縁のある曲を中心に、懐かしい思い出とともに、老若男女が輪になって盆踊りで盛りあがった。

「我々の初舞台だった枚方市民会館大ホールは、枚方市民の芸術・文化活動をけん引して多くの世代の市民にとって思い出深い施設でした。お陰さまで好天に恵まれ、多くの方々に参加していただき、50周年と最後を締め括るお祭を賑やかに開催できたことに感謝でいっぱいです。フィナーレの盆踊りの後には、参加者全員で市民会館に向かって大きな声で「ありがとう」と感謝の気持ちを伝えました」と、スターダスト河内の久富さんは、感無量の様子だった。